

みちのく有料道路_大型車割引社会実験による 物流企業通行の実態に関するアンケート調査

- ・ FAXにより回答いただく場合、次ページ（P1,2）を送信してください。
- ・ FAX番号：022-261-0414

参考図_今回調査経路図

2025/07/04 14:17

地理院地図 / GSI Maps | 国土地理院

地理院地図
GSI Maps

青森～七戸区間の通行方法に関する調査



みちのく有料道路における大型車通行料金割引社会実験を開始します

■実施目的：みちのく有料道路の大型車交通量の増による

⇒労働時間短縮等の物流支援(物流2024年問題)

⇒並行する国道4号との交通分担適正化 を実現

■実験期間：令和8年6月1日～令和9年3月31日 ※年度内に継続判断を行います

■割引対象：大型Ⅰ、大型Ⅱ

■通行料金：

車両区分	現金払	ETC料金(6/1～)
大型Ⅰ	1,320円	1,180円 (10%割引) ▶ 860円 (35%割引)
大型Ⅱ	3,080円	2,770円 (10%割引) ▶ 1,540円 (50%割引)

社会実験広報HP:



青森県県土整備部道路課
青森県道路公社

- ・ 大型Ⅰ：最大積載量5トン以上又は車輛総重量8トン以上で車軸数が3以下
：車輛総重量25トン以下で車軸数が4以下
- ・ 大型Ⅱ：大型特殊自動車
：車軸数が4以上

1. 【Q1】対象区間を利用するトラックの主な車両区分をお選びください。（あてはまるものすべてに○）

1. 大型車（大型Ⅰ）
2. 大型特殊自動車（大型Ⅱ）
3. 中型車・普通車等

2. 社会実験（割引）「開始前」の輸送ルート、「開始後」の輸送ルートについて

【Q2】社会実験（割引）が始まる前、対象区間（並行する国道4号・みちのく有料道路）の運行状況はどちらが中心でしたか。（どれか1つに○）

1. 主に「国道4号」を通行していた
2. 主に「みちのく有料道路」を通行していた
3. 「国道4号」と「みちのく有料道路」を半々程度で併用していた
4. 対象区間自体、ほとんど/全く通行していなかった

【Q3】社会実験（割引）開始後、「みちのく有料道路」の利用頻度はどのように変化しましたか。（どれか1つに○）

1. 大幅に増えた（国道4号からほぼみちのく有料道路に切り替えた）
2. やや増えた（一部の便や時間帯のみちのく有料道路に切り替えた）
3. 変化なし（以前と変わらず国道4号中心、またはみちのく有料道路中心）
4. 減った / 利用しなくなった

【Q4】【Q3で1または2（利用頻度が増えた）とお答えの方】

国道4号からみちのく有料道路へ切り替えた（増えた）主な理由は何ですか。

（上位2つに○）

1. 割引により有料道路料金のコスト負担が許容範囲になったため
2. 所要時間短縮により、輸送スケジュール（納期遵守等）に余裕ができるため
3. 国道4号の渋滞やストップ＆ゴーを避けるため（燃費改善・ストレス軽減）
4. ドライバーの労働時間短縮（2024年問題対応など労務管理）のため
5. 荷主・運行管理者からルート変更の指示・承認が出たため
6. その他

（

）

3. 社会実験に対する評価と今後の継続について

【Q5】 今回のみちのく有料道路の割引内容（割引率・割引手続等）についての評価をお選びください。（どれか1つに○）

1. 非常に満足
2. ある程度満足
3. やや不満（具体的に： _____）
4. 不満（具体的に： _____）

【Q6】 今後も大型車通行料の割引を継続してほしいですか（どれか1つに○）

1. 是非、継続してほしい（輸送計画や労働時間短縮等のメリットが大きいため）
2. 継続を希望する（ある程度のメリットがあるため）
3. どちらでもよい（どちらでも輸送に大きな支障はないため）
4. 継続は不要（割引条件に不満がある、効果を実感できないため）

4. ヒアリング調査へのご協力について

【Q7】 今後の道路政策の参考とするため、国道4号などの無料道路からみちのく有料道路への転換効果（時間短縮・コスト・労務面など）について、30分程度の実態ヒアリング調査（対面またはオンライン）にご協力いただくことは可能でしょうか。（どれか1つに○）

1. 協力可能
2. 条件付きで協力可能（時期や所要時間による）
3. 協力不可

【Q8】 【Q7で1または2とお答えの方】下記内容についてご記入をお願いいたします。

- ・ 貴社名：
- ・ 所在地：
- ・ トラック保有台数：
中型車・普通車（ _____ 台）、大型Ⅰ（ _____ 台）、大型Ⅱ（ _____ 台）

＜ご連絡先＞

- ・ 部署・役職：
- ・ お名前：
- ・ 電話番号：
- ・ メールアドレス：

■ ご協力有難うございました。

＜問合せ先（調査委託）＞

：大日本タイヤコンサルタント（株）東北支社 地域交通計画室 担当：佐野、成田

TEL：022-261-0525 FAX：022-261-0414、Mail：r08-michinoku@dcne.co.jp

＜調査主体＞ 青森県 県土整備部道路課